

エールを送る!

IGLで働くひと Interview

色々なことを感じ取り、考え、その上で行動することが重要

かとう あやか
教員 加藤 彩花さん

2020年度入職。IGL医療福祉専門学校柔整学科教員。

私自身本校の卒業生で、卒業後5年間接骨院や病院に勤務した後、教育を通じてさらに成長したいと考えて教員として入職し、現在4年目です。担当している授業は解剖学や柔整理論です。柔整学科の教員の先輩方は卒業生が多く、元々師弟関係でお互いをよく知っているの、相談もしやすく、アットホームな雰囲気です。

学生さんとは、日々、多く関わりを持つように意識し、授業や指導以外の会話や関わりからも、お互いの信頼関係を築くことを大切にしています。特に自分が関わったイベントを楽しんでいる学生さんの姿に最高の幸せを感じます。

職場で常に心がけていることは、目配り、気配り、心配り。この意識で、困った時は助け合える、お互いさまの関係を保つことができます。私は現在子育て中ですが、子どもの急な体調不良などにも快く対応して下さる職場の皆さんに感謝しています。

仕事をして感じることは、自分が思うより、周りの方は自分のことを大切にしてくれているということ。私も、学生さん一人ひとりの変化・成長に気づけるように、いつも意識しています。これからも目の前にあることに精一杯取り組み、自分より他人のために行動できる人でありたいと思っています。



同僚からのエール!

加藤先生は、一人ひとりの個性や特性を尊重する指導で、厚い信頼を得ています。(同僚：柔整学科 森山嵩大先生)



卒業生からのエール!

IGLでの学びが自信につながった

日本語学科
2022年3月卒業
国際教養コミュニケーション学科
2023年3月卒業
レー キエウ チーさん



私は、2021年にIGLに留学し、翌年国際教養コミュニケーション学科に進学しました。最初はすごく疲れましたが、だんだん授業が面白くなって、生活やアルバイト先で習ったことが適用できました。例えば、厳しい日本人の文句を聞いたときの対応、何か言いたいときに相手に伝える方法などです。最終的にはアルバイト先で店長が怖くなる感じがしました。

また、SDGs、日本の地理、歴史、侍のことなども勉強して、大学生との交流授業も行いました。有益なキャリア授業もあり、将来にわたって役立つチームワークスキルを身につけられました。



専門学校事業 Topics 5月~8月

PICK UP! 7月21日、IGLスポーツフェスタ2023開催!

4年ぶりに、全6学科の学生と教職員総勢約450名が東区スポーツセンターに集合、アリーナ中に笑顔と歓声があふれました。

競技種目は男子のパレーボール、女子のソフトパレーボールと、借り物競走に男女混合リレー。学生の委員が3ヶ月かけて準備した甲斐あって、全員が全力でスポーツを楽しみ、他学科との交流を深め、日頃の運動不足も解消しました。



IGLの国家資格者養成 2大特色

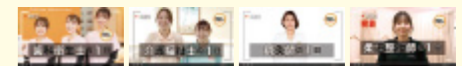
01 実技・実習にしっかり取り組む

授業内で確かな技術を習得、加えて月曜日を自由に使えるフリーマンデー制度を活用し、自主参加型の勉強会・実技講習会で実力アップ!



02 確かな実習先・就職先と連携

IGL卒業生の活躍をIGL YouTube CHANNELでご確認ください!



オープンキャンパスの詳細、進学情報はホームページから



オープンキャンパス情報



ホームページ

vol.1

かんたんセルフケア

効果的なツボを知ろう

鍼灸学科長 南一成先生

足がむくむ | 指で押すと指のカタチが残る

血行をよくして、代謝をよくするツボ

ひざの内側で、ひざ下くぼみの位置から指幅4本下がったところ。押すと落ち込むところがあり圧痛があります。

いんりょうせん 陰陵泉

さんいんこう 三陰交

内くるぶしの中心から、指幅4本上がったところ。

だいと 大都

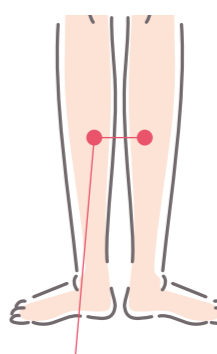
足の第1指(親指)付け根の側面。ふくらみを指で軽くなでへこんでいるところ。

こんろん 崑崙

外くるぶしのすぐ後ろのくぼみの中にあります。

こむら返り | 突然やってくる、足がつる痛み

血行をよくして、足の筋肉をほぐすツボ



さんいんこう 三陰交

内くるぶしの中心から、指幅4本上がったところ。

ゆうせん 湧泉

足裏のつま先からかかとまでの約1/3のところにできるくぼみの中です。

しょうざん 承山

かかとからアキレス腱に沿ってふくらはぎの方へ指でおおしていきます。アキレス腱とふくらはぎの筋肉の境目で指が止まる場所。